

平成19年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)	果汁色 530nm
				始期	満開期	終期				
♀雌株	2007年	4/23	5/1	6/3	6/5	6/8	10/10	18.3	1.52	0.32
	平年差	+2	+3	+6	+5	+5	+6	(96)	(92)	(139)
	4年平均	4/21	4/28	5/28	5/31	6/3	10/4	19.1	1.65	0.23
♂雄株	2007年	4/22	5/1	6/3	6/5	6/10				
	平年差	+1	+3	+8	+6	+4				
	4年平均	4/21	4/28	5/26	5/30	6/6				

調査場所 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹 13年生 3樹

平年差 過去4年の平均値との差

4年平均 過去4年の平均値

注)調査基準

発芽期 : 全体の10~20%の芽で第1葉が見え始めたとき

展葉期 : 全体の10~20%の芽で第1葉が展葉したとき

開花始期: 20~30%開花した花穂が80%以上になった日

満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日

開花終期: 70~80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日

成熟期 : 十分成熟した日

糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値

酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値

硬度 : 果粒40gを40%エタノールで3日間抽出濾過し5倍希釈したものの吸光度(530nm)